

令和5年度 中小企業振興条例関連施策の実施状況 (概要版)

令和6年 8月
秋田県産業労働部



秋田県中小企業応援キャラクター
「がんばっけさん」

1 秋田県中小企業振興条例の概要	・ ・ ・ ・ ・	3
2 あきたの企業元気づくり指針の概要	・ ・ ・ ・ ・	4
3 条例等の普及・啓発（R5）	・ ・ ・ ・ ・	5
4 主な条例関連施策の実施状況（R5）		
(1) 経営基盤の強化	・ ・ ・ ・ ・	6
(2) 新たな市場の開拓等	・ ・ ・ ・ ・	7
(3) 企業競争力の強化	・ ・ ・ ・ ・	8
(4) 新たな事業の創出	・ ・ ・ ・ ・	9
(5) 地域の特性に応じた事業活動の促進	・ ・ ・ ・ ・	10
(6) 人材の育成及び確保	・ ・ ・ ・ ・	11
5 支援事業を活用した企業の実施事例	・ ・ ・ ・ ・	12

1 秋田県中小企業振興条例（平成26年4月1日施行）の概要

条例の基本理念

中小企業の役割と重要性の認識

県内企業の99.9%を占める中小企業は、本県の経済や雇用を支えるほか、地域社会の担い手としても不可欠の存在であることを認識。

中小企業の自主的な取組をオール秋田で支援

- 中小企業者は自主的に経営の改善・向上に努める。
- 中小企業の意欲的で創造的な取組を県全体で支えていく。

本県経済の持
続的发展と県
民生活の向上

条例に基づく 6つの基本的施策

【基本的施策2】

☆新たな市場の開拓等

- 国内外における販路の開拓・取引の拡大への支援
- 県産品の県内利用の拡大促進と受注機会の拡大
- 交流の拡大による事業展開への支援

【基本的施策3】

☆企業競争力の強化

- 生産性の向上支援
- 技術力の強化、製品・商品の高付加価値化への支援
- 設備投資の促進
- 企業間の連携の促進
- 産学官連携の強化

(中小企業全体にかかる共通施策)

【基本的施策1】

☆経営基盤の強化

- 相談機能の充実
- 資金供給の円滑化
- 事業承継の円滑化

【基本的施策4】

☆新たな事業の創出

- 事業の多角化・事業の転換への支援
- 創業の促進

【基本的施策6】

☆人材の育成及び確保

- 学校教育における職業及び勤労に関する教育の充実
- 職業能力の開発・向上への支援
- 雇用に関する情報提供
- 雇用環境の整備の促進
- 女性と高齢者の能力の活用の促進

【基本的施策5】

☆地域の特性に応じた事業活動の促進

- 地域資源を活用した商品の開発支援
- 技術の継承への支援
- 商店街の活性化支援
- 農商工連携等の促進

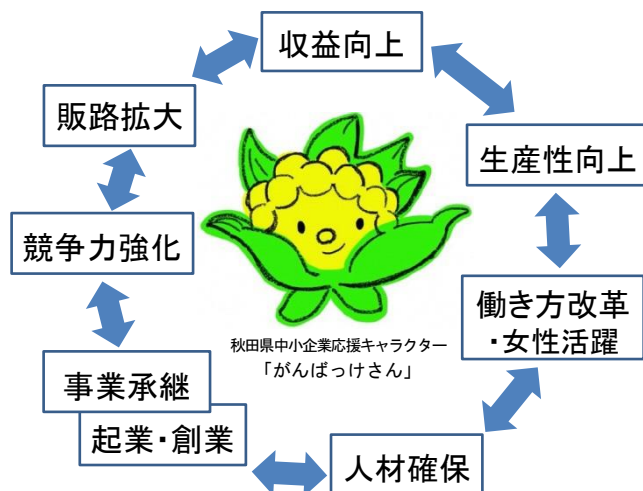
中小企業の自立・創造に
向けた取組を徹底支援

2 あきたの企業元気づくり指針の概要

「小規模企業振興基本法(平成26年法律第94号)」の制定等を受け、第2期となる指針は、「**中小企業・小規模企業者の元気をつくる秋田県の指針**」(略称:**あきたの企業元気づくり指針**)と題し、県内企業の約9割を占める「小規模企業者」への対応等を強化

＜第3期指針の実施期間＞ 令和4年度～令和7年度
※「新秋田元気創造プラン」と一体的に推進

挑戦の好循環で「あきたの企業」の元気をつくる



令和5年度における主な施策

(継)経営資源融合支援事業	84,965千円
(継)ものづくり革新総合支援事業	55,409千円
(継)あきた起業促進事業等	27,552千円
(継)デジタル人材確保・育成事業	25,302千円

特に重視する視点

小規模企業者の
振興

働き方改革
・女性活躍

第4次産業革命

重点的に取り組む主なポイント

- ＜基本的施策1 経営基盤の強化＞
 - 地域の現場との「接点」を太くして耳を傾ける伴走型の支援
 - 事業承継の意識醸成と後継者の育成・マッチング ほか
- ＜基本的施策2 新たな市場の開拓等＞
 - 小規模企業者に向けた販路開拓等の支援の強化
 - IoT、ビッグデータ等の先進技術を活用した県外・海外への商品・サービス提供など新たなビジネス創出の支援 ほか
- ＜基本的施策3 企業競争力の強化＞
 - IoT、AI、ロボット技術等の先進技術の利活用促進 ほか
- ＜基本的施策4 新たな事業の創出＞
 - 女性・若者による起業の支援 ほか
- ＜基本的施策5 地域の特性に応じた事業活動の促進＞
 - 「第3期あきた伝統的工芸品等産業振興プラン」に基づく産地の将来を担う人材の育成や海外も見据えた販路開拓 ほか
- ＜基本的施策6 人材の育成及び確保＞
 - 働き方改革推進の取組に対する支援
 - ニーズの高まるICT人材の確保・育成の推進 ほか

3 条例等の普及・啓発

(1)各種媒体の活用や個別訪問によるPR

○県の支援施策を活用して成果を上げている中小企業等の取組を取りまとめた「支援施策活用事例集」を作成し、県ホームページに掲載するなどのPRを実施。

○中小企業者等との地域勉強会を開催し、施策に関する情報提供や意見交換を実施。

【地域勉強会開催3回】



秋田県中小企業応援キャラクター
「がんばっけさん」

(2)中小企業月間等でのPR

○7月を「秋田県中小企業月間」と定め、ものづくり展示ホールにおいて企画展を開催したほか、中小企業月間以外で2件の関連事業を実施。

【普及・啓発関連イベント参加・来場者数：1,853人】

4 主な条例関連施策の実施状況（その1）

(1)経営基盤の強化



秋田県中小企業応援キャラクター
「がんばっぺさん」

【専門家派遣】（支援事業名：商工団体組織活動強化事業）

○中小企業支援機関（商工団体、(公財)あきた企業活性化センター等）と連携した専門家派遣を実施し、中小企業が抱える課題の解決や経営支援等を実施。

【専門家派遣実績：1，443件（R4：1，451件、R3：1，273件）】

※企業活性化センター、信用保証協会実施分含む。

【企業相談】（支援事業名：企業競争力強化事業）

○県内各地にワンストップ移動相談所を開設するほか、企業に各種専門家を派遣し、企業の経営相談体制の強化と、高度で専門的な課題の解決を図る。

【ワンストップ移動相談の開催：49回（R4：48回、R3：43回）】

【事業承継】（支援事業名：事業承継推進サポート事業）

○事業承継ワーキンググループ会議を開催し、各支援団体間の情報共有を図る。

○事業承継相談推進員2名を配置し、事業承継案件の掘り起こしと、事業承継・引継ぎ支援センターと連携したきめ細やかな相談体制の構築を図る。

【事業承継ワーキンググループの開催：3回（R4：3回、R3：3回）】

【サポート推進員の相談対応：191件（R4：224件、R3：293件）】

4 主な条例関連施策の実施状況（その2）

(2)新たな市場の開拓等



【海外への販路開拓】（支援事業名：県内企業輸出促進応援事業）

○県内企業の海外展開活動に対する助成や海外オンラインビジネス等の取組を支援する。

【海外展開支援事業費補助金：11件採択（R4：10件、R3：14件）】

【海外オンラインビジネスセミナー：2回（R4：2回）】

【県産品の販路開拓】（支援事業名：秋田の食ビジネスチャンス拡大事業）

○県内外の流通関連企業と県内食品メーカーとのマッチング機会を創出する。

また、食のコンクールを開催し、受賞商品等の販路拡大を図る。

【県産食材マッチング商談会2023：商談件数785件】

【あきた食のチャンピオンシップ2023の出品数：52品】

【アドバイザーによる販路開拓支援】（支援事業名：企業競争力強化事業）

○販路拡大アドバイザーを配置し、首都圏及び東北を中心に受発注に関する情報を収集し県内企業へ提供するほか、商談会の開催等を行い、県内企業の販路拡大を図る。

【受発注斡旋件数：627件（R4：497件、R3：493件）】

【商談会の開催：2回 発注87社 受注164社（R4：2回 179社参加）】

4 主な条例関連施策の実施状況（その3）

(3)企業競争力の強化

【D Xの普及啓発・促進】（支援事業名：D X普及啓発・促進事業）

○県内企業の生産性や付加価値の向上を図るため、セミナーやポータルサイトにより、I o TやA I等先進技術の普及啓発を図るとともに、県内事業者の状況に合わせた支援を行う。また、企業内でデジタル化・D Xを推進する人材の育成のほか、秋田デジタルイノベーション推進コンソーシアム会員の連携による先進技術活用促進に向けた取組を実施する。

【デジタル技術導入促進セミナー：6回（R4：5回）】

【D X推進ポータルサイトの運営：6，543回P V/月（R4：7，336回）】

【新エネルギー関連産業の振興】（支援事業名：新エネルギー産業創出・育成事業）

○本県の多様で豊富な再生可能エネルギーのポテンシャルを生かし、新エネルギー関連産業への県内企業の参入等を促進する。

【県内発電事業者等育成のためのアドバイザー派遣：1件（R4：1件、R3：1件）】

【風力発電に係るメンテナンス技術者養成等に要する経費への支援：6件

（R4：8件、R3：3件）】



4 主な条例関連施策の実施状況（その4）

(4)新たな事業の創出



秋田県中小企業応援キャラクター
「がんばっけさん」

【起業の促進】（支援事業名：あきた起業促進事業）

○県内での起業を促進するため、商工団体等と連携して、起業意識の醸成から起業後のフォローアップに至るまでの一貫した支援を行う。

【起業塾の開催：9回延べ233人参加（R4：9回249人、R3：9回352人）】

【起業支援補助金の新規採択：女性・若者・学生応援枠5人（R4：5人）、
地域課題解決枠8人（R4：9人）】

【経営の革新】

（支援事業名：商業・サービス産業経営革新事業）

○中小企業が行う自社の強みやICT等を活用した新事業の創出、生産性の向上、業態転換等の経営革新に向けた取組を支援する。

【通常枠：6件14,416千円（R4：8件9,163千円）】

【省エネ設備更新枠：68件、272,528千円】

4 主な条例関連施策の実施状況（その5）

(5)地域の特性に応じた事業活動の促進

[商業・サービス業の活性化]

（支援事業名：商業活性化・人材育成支援事業）

- 商店街の活性化を図るため、事業承継や空き店舗の増加等商店街が抱える課題の解決に積極的に取り組む商店街を支援する。

【まち・商店街の魅力創造セミナー：1回60名参加】

[地域資源等を活用した地域産業の振興]

（支援事業名：伝統的工芸品等振興事業）

- 観光等地域資源との連携による販路拡大・新たな価値の創出の取組のほか後継者確保・原材料の確保など産地等の経営基盤の安定に欠かせない取組を支援するとともに、若い感性を持つ学生等が新商品開発等に参画する機会を創出する。

【秋田県認定工芸士：0名（R4：1名、R3：1名）】

【伝統的工芸品等振興事業：補助金12件（R4：17件、R3：7件）】



4 主な条例関連施策の実施状況（その6）

(6)人材の育成及び確保

〔学生等と企業とのマッチング〕（支援事業名：大学生のマッチング機会拡大事業）

○県内企業と大学生等のマッチング機会を拡大するため、オンラインと対面式を組み合わせながら、業界研究会や合同就職説明会・面接会、東北地方の大学キャンパスを会場とする企業説明会を開催する。

【合同就職説明会、業界研究セミナー等：延べ792人参加

（R4：864人、R3：1,859人）】

〔女性活躍の推進〕（支援事業名：若年女性の県内定着促進事業）

○県内の女性の活躍推進に取り組む企業や秋田での暮らしの魅力を発信するほか、若年女性に魅力ある職場づくりの促進の加速化を図る。

【アドバイザー派遣による企業支援：140件（R4：127件、R3：114件）】

【えるぼしチャレンジ支援金交付：8社（R4：10社）】

〔人材確保・定着の推進〕（支援事業名：人材確保・定着推進事業）

○就職が困難な求職者等に対するコンサルティングや離転職者向けの就職支援講座の開催を支援するため、関係機関との情報共有を図る連絡協議会の開催や企業からの相談に応じるサポートデスクの運営のほか、受入れに向けた企業の意識啓発を図るセミナーを開催する。

【個別コンサルティング利用者数：延べ4,708人、就職者数：450人

（R4：利用者：延べ4,383人、就職者数：414人）

（R3：利用者：延べ3,735人、就職者数：543人）】

【支援プログラムの作成数：571人（R4：544人）】



秋田県中小企業応援キャラクター
「がんばっけさん」

5 支援事業を活用した企業の取組事例（その1）

(1) 平山はかり店（能代市） 小売業

【活用事業：産業デザイン活用促進事業】

活用のきっかけ

→ 木都能代をPRし、地域に呼び込む自社商品を開発・販売したい。

ポイント

→ 量産手法・委託先の提案やパッケージ・PRについてのアドバイス。

取組の成果

→ ワークショップの開催・メディア露出により、認知度が向上した。

今後の展開

→ 商品知名度を向上させ、能代への足を運ぶ機会づくりを積極的に行っていく。



県産木材の知育玩具「はかり組み木」

(2) 福祿寿酒造株式会社（五城目町） 清酒製造業

【活用事業：食品事業者連携促進事業】

活用のきっかけ

→ 醸造工程における課題について認識を深め、作業の効率化と酒質安定化を図りたい。

ポイント

→ 醸造工程の課題を整理し、新たな作業動線を図面等の作成により明確化するなど経営革新計画の作成に着手。

取組の成果

→ 品質保持、運搬の効率化、従業員の労力負担等の改善に向けた新たな作業動線を作成した。

今後の展開

→ 付加価値の高いより高品質なニーズに対応した商品を開発し、販売戦略の差別化及び国内外への販売量の増加を図っていく。

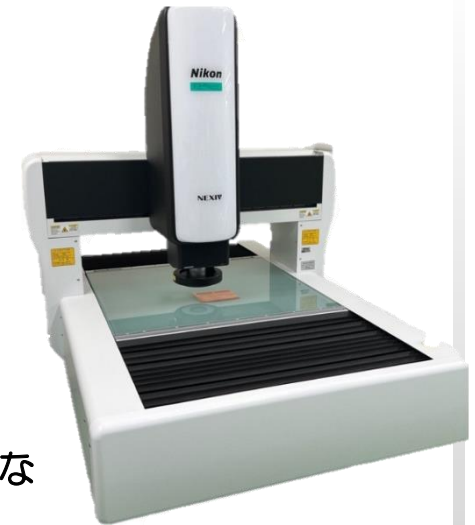


5 支援事業を活用した企業の取組事例（その2）

(3) インспек株式会社（仙北市） 電気機械器具製造業

【活用事業：ものづくり革新総合支援事業】

- 活用のきっかけ → 電気自動車の販売数量増加に伴うニーズ拡大に対応できる体制を整備したい。
- ポイント → CNC画像測定装置の導入による作業効率と評価の信頼性を大幅アップ
- 取組の成果 → 商談や開発用社内評価で活用。
- 今後の展開 → 質・量ともに飛躍的に向上した露光精度評価により、更なる受注の増加につなげる。



CNC画像測定装置

(4) 菓子工房 Yuu（秋田市） 洋菓子製造・小売業

【活用事業：あきた起業促進事業】

- 活用のきっかけ → 洋菓子の魅力を発信し、地域に愛されるお店を開きたい。
- ポイント → お客様が安心感とライブ感を感じられる店舗とするため補助制度を活用。
- 取組の成果 → R5年11月オープン！お菓子づくりの様子を見せる店舗など、お客様を楽しませる工夫を凝らしている。
- 今後の展開 → 県産食材使用の新商品の開発や、飴細工技術を活かし、お菓子作りを通じて秋田県の魅力を発信したい。



お菓子作りの様子

5 支援事業を活用した企業の実事例（その3）

(5) 秋田比内や株式会社（大館市） 食品製造・販売、飲食業

・ 有限会社折林ファーム（由利本荘市） 農業

【活用事業：あきた農商工応援ファンド事業】

活用のきっかけ → 加工食品開発による比内地鶏の安定的な消費拡大

ポイント → 秋田比内や（株）が持つ加工ノウハウと、助成制度を活用した設備投資による生産性向上で大量生産・低価格化を実現。

取組の成果 → レンジで温めるだけで食べられる商品を開発。
販売先数・売上高ともに堅調に伸びている。

今後の展開 → 商品数の充実と、比内地鶏生産者・処理事業者・加工事業者の連携による比内地鶏の増産を目指す。



開発した【レンジで簡単！】
秋田比内やの親子丼

(6) データマネジャー育成コンソーシアム（4社による企業グループ）

【活用事業：企業連携による先進技術等活用促進事業】

活用のきっかけ → 製造現場でデータを活用した品質管理が実践できる人材を育てたい

ポイント → 秋田エプソン株式会社が2019年から実施している統計学等を用いた実践形式の研修プログラムを県内の他社に展開

取組の成果 → TOHOKU DX大賞2023の優秀賞を受賞。

今後の展開 → 競争力強化のため、更なるデータマネジャーの育成を図る。



成果報告会の様子